

## 全校集会 校長講話（5月11日）

テーマ：「想像力」を準備する

おはようございます。先週の「『いじめ』と『いのち』について考える日」に皆さんが道德の授業で書いた振り返りいくつかを学級通信でじっくりと読ませてもらいました。そこには、一人一人が自分自身の心と向き合い、悩みながらも紡ぎ出した「本音の言葉」がたくさんありました。それらを見て、私は確信しました。この田辺中学校なら、誰もが自分らしく、安心して過ごせる場所を、皆さん自身の手で創っていけると。「いじめ」や「いのち」という重いテーマに対し、他人事ではなく「自分事」として向き合ってくれたこと、校長として誇りに思います。

さて、そんな皆さんの表情が、今日はまた少し違った輝きを見せています。いよいよ、多くの皆さんが楽しみにしている大きな行事が近づいてきました。

1年生は、「一泊移住」。2年生は、「校外学習」。そして3年生は、「修学旅行」です。

今日は、その行事を最高のものとして成功させるために、皆さんに一つだけ、今から「準備」しておいてほしい力を伝えます。それは、「想像力」という力です。

今、皆さんは行事に向けて、しおりを使って活動のルールを確認したり、班の行動計画を立てたりしていますね。その準備のプロセスの中で、ぜひ、ほんの少しだけ先のことを「想像」してみてください。

「自分がこの言葉をかけたら、隣にいる友達はどんな気持ちになるかな？」

「公共の電車で、私たちの隣にいる一般のお客さんは、今の私たちの姿を見てどう感じるかな？」

「私たちが訪れる先々で待っている人は、今日のためにどんな準備をして、どんな思いで私たちを迎えてくれるのかな？」

自分が楽しい、という「自分だけの景色」から一步踏み出し、「相手の立場」に立って景色を見ることが出来る力。それが、私が皆さんに持ってほしい「想像力」です。

先週話しをした、個人の「尊厳」を守るという言葉。少し難しく感じたかもしれませんが、その根っこにあるのは、実はこの「相手のことを想像して、大切に扱う」という、シンプルで温かい優しさです。自分の「好き」を全力で楽しみながらも、同時に、隣にいる仲間の「好き」や、出会う人たちの「思い」を想像し、尊重できる。そんな心のゆとりを持って、当日を迎えてほしいと思います。

今週は、行事の成功に向けて、仲間と協力しながら、素敵な「想像力」を膨らませて準備を進めてください。5月、皆さんの「自立」した姿が、それぞれの場所で輝くことを心から楽しみにしています。以上で、校長先生の話が終わります。